

# 重点目標一覧表

担当部局名 丸子地域自治センター

【平成24年度重点目標】

【平成25年度重点目標】

重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	安全・安心なまちづくりと環境に配慮した地域づくり		安全・安心なまちづくりと環境に配慮した地域づくり		
	安全・安心な地域づくりのため、青色回転灯車による防犯パトロールを継続実施 不法投棄ごみ及び可燃ごみの削減 災害時要援護者登録制度【住民支え合いマップ事業】の推進 排水対策・土砂災害危険箇所の対策 道路・河川の安全点検の実施	パトロールを年間56回実施 前年度比で不法投棄が 29%、可燃ごみが 0.2% 新たに7自治会が制度を導入 上丸子地区排水路完成 中丸子・下丸子地区排水路工事着手 毎月パトロールを実施。危険木伐採実施		安全・安心な地域づくりのため、青色回転灯車による防犯パトロールを継続実施 丸子地域市街地排水対策の実施 道路・河川の安全対策実施 災害時要援護者登録制度【住民支え合いマップ事業】の推進 防災行政無線の有効活用 不法投棄ごみ及び可燃ごみの削減	パトロールを毎週1回以上実施 中丸子地区完成、下丸子地区（第2工区）着手 毎月パトロール及び危険木伐採の実施 未導入の6自治会への制度導入 訓練等を実施するほか通常業務でも有効活用 不法投棄ごみ量対24年度比20%削減、可燃ごみ対20年度比7.8%削減
2	鹿教湯を中心とした温泉地づくりと観光の振興		キラリと輝く丸子温泉郷を目指して		
	丸子温泉開発株の維持管理体制等、問題点の把握 鹿教湯温泉の源泉、配湯設備等、問題点の把握 鹿教湯温泉再生計画の策定	施設等管理マニュアルを作成。休日夜間の 応援体制を地域振興事業団との間で構築 固定資産台帳のデータ化完了。地域に合った 温泉供給設備の検討を開始 3月にマスタープランを策定		丸子温泉郷の活性化（鹿教湯温泉100年「ラビ」創造「ラビ」の具体化等） 鹿教湯温泉の源泉、配湯設備等の再構築の検討 温泉の維持管理体制の強化	鹿教湯や霊泉寺の活性化グループが行う、 各種計画や研究に参加し、具体化を検討 現況調査の実施及び3月までに具体策を提示 3月までに当事者間の認識共有化と未収入金額の圧縮
3	市民協働でつくる元気なまちづくり		「絆」を深める市民協働のまちづくり		
	丸子ファーストビルの利用促進 パートナーシップ会議の開催と事業の推進 街なかインフラの整備 地域交通「まりんこ号」の利便性向上運行	入店率67% 小中学生作品展の実施 新図書館開館に向けた協力事業を実施 全長750mのうち170mの歩道工事を発注 10月1日に運行改定。利用者増員のための 対策実施		パートナーシップ事業の推進 市民協働による公共交通活性化 丸子ファーストビルの利用促進 街なかインフラの整備（上丸子商店街との協働による歩道整備の具体化）	連携の強化、交流回数の増加（合計10回） 地域協議会と連携、利用者増員の研究、 パートナーシップ事業により、地域の想いを込め た循環バスのラッピングデザインの決定 入店率70%、各種イベントの開催 300mの歩道を整備
4	地域の特性を生かした産業の振興		げんきまるこ 地域の特性を生かした産業の振興		
	イベント等における地産地消の推進に向けた活動 遊休荒廃地対策として農地の流動化の継続的な推進 地域の絆再生会議「中心市街地再生」の支援 新分野へ挑戦する企業・工業団体の支援（神の倉工業団地進出企業を含む）	あさつゆ及び陣場ぶどう畑で実施 新たに1.3haの遊休荒廃地解消 再生会議、役員会、委員会に16回参加し情報を提供 15件の相談、50社へ情報提供等実施		イベント等における地産地消の推進に向けた活動 遊休荒廃地対策として農地の流動化の継続的な推進 地域の絆再生会議「中心市街地再生」の支援 新分野へ挑戦する企業・工業団体の支援 カネボウ跡地の有効活用の研究 ～新たな賑いと憩いの空間創出に向けて～	あさつゆ及び陣場ぶどう畑で実施（3回以上） 新たに5haの遊休荒廃地解消 再生会議が開催する全ての会議（役員会、 委員会を含む）に参加し情報提供実施 4件以上補助金交付を実施、50社へ情報 提供等実施 庁内研究会を設置・検討
5	明るく親切的な市民満足度の高いセンターづくり		市内ナンバーワンの接客対応 ～明るく親切的な市民満足度の高いセンターづくり～		
	丸子地域接遇向上推進委員会の設置 接遇向上に向けた接客対応の呼称 接遇向上研修会の実施 あいさつ・声かけ月間の実施 来庁者アンケートの実施と、全職員へフィードバックした接遇意識の向上	9月に推進委員会を開催 年度当初から自治センター全課で実施 3月に全職員対象の研修会を開催 3月を接遇強化月間として実施 研修会の開催時に職員接遇アンケートを実施 3月末に全職員へフィードバックを実施		丸子地域接遇向上推進委員会の設置 各課ごとの接客向上対応啓発 接遇向上研修会の実施 あいさつ・声かけ月間（仮称）の実施 来庁者アンケートの実施 職員接遇意識調査の実施	6月に推進委員を選出し、委員会を設置 毎日の朝礼、夕礼で所属長から随時指示 11月に全職員対象の研修会開催 年度内に2回の強化月間を設定し実施 年度内に1回調査を実施し結果を次年度に反映 2月に職員接遇向上を目的に検証実施

市長指示事項	市長指示事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地、温泉地の課題についてそれぞれ前進するよう鋭意取り組むこと。</li> <li>・パートナーシップ会議における事業については、確実に実績を残せるよう取り組むこと。</li> <li>・来庁者アンケートの検証を行い、更に接遇が向上するよう努力すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸子温泉郷の活性化については、具体化できるよう工夫を凝らしながら鋭意取り組むこと。</li> <li>・バスのラッピングデザイン作成については、決定までの過程を地域等へ積極的に発信すること。</li> <li>・接客対応については、目標が達成できるよう継続して努力すること。</li> </ul>